

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)

会派・議員名 永田 ゆづる

年 月 日	令和7年4月23日 他				
表題と発行部数	広報紙「永田ゆづる県政ニュース VOL8」 12万部発行				
対象者	奈良市内 山添村内				
配布方法	ポスティング 9万8175部 新聞折込1万7000部 郵送2920部 手渡し配布 2080部 (※印刷12万部+予備175部)				
発行目的	2025年2月の議会報告等を行い、意見・要望等を求める。				
按分率の説明	按分率97.9% (プロフィール欄等が2.1%を占め、その他は政務活動費に関するもの) ※郵送代、封筒代、案内文の按分率は異なる				
内容	2月の議会報告 大和西大寺駅の高架化など県政課題に関わる議論について報告。				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	印刷費	株式会社プリントパック	231,370円	1.881円×12万部	17,18,19
	ポスティング代	株式会社ディー・アイ・エフ	356,032円	4.18円×85,175部	35
	制作費	株式会社中島弘文堂印刷所	66,000円	企画・編集・レイアウト	36
	新聞折込代	奈良産経企画株式会社	57,970円	3.41円×1万7000部	32
	広報誌郵送代	日本郵便株式会社	247,772円	81円×2,532通 110円×388通	31
	案内文	株式会社プリントパック	9,935円	3.311円×3,000部	25
	ポスティング代	地域情報ネットワーク株式会社	65,931円	5.071円×13,000部	48
	封筒代	株式会社中島弘文堂印刷所	85,800円	28.6円×2920枚	37
	郵送代	日本郵便株式会社	110円	110円×1通	41
	郵送代	日本郵便株式会社	110円	110円×1枚	54
	郵送代	日本郵便株式会社	1100円	110円×10枚	55
※ 97.9%充当 (郵送代91.9%、封筒代90.7%、案内文80%) 合計 1,122,130円					
備考	添付資料：県政ニュース VOL8				

注 発行した広報紙を添付してください。

令和7年5月吉日

お世話になっている皆様へ

奈良県議会議員

永田ゆづる

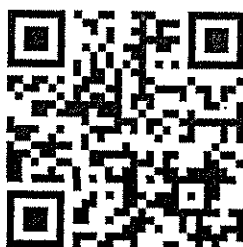
県政ニュース送付のお知らせ

日頃は 永田ゆづるの活動にご理解とご支援を賜り心よりお礼申し上げます
この度 奈良県議会の県政ニュースVOL.8を発行させていただきました
3月25日まで開催されておりました県議会についてまとめましたので ぜひご覧いただけたらと思っております

また 6月7日(土)午後2時より 県政報告会を奈良商工会議所会館5階大ホールA
(奈良市西大寺南町8-33)で開催いたします
県政へのご意見を伺いたいと思いますので ご都合つく方は ご参加いただければ幸いです

地域のため 奈良県のためにしっかり働いてまいりたいと思いますので 皆様の一層のご指導とお力添えを心よりお願い申し上げます

県政報告会 事前の意見はコチラ↓



公式LINE 友だち追加はコチラ↓



永田 ゆづる 県政ニュース
Vol.08令和7年(2025)5月
発行 奈良県議会議員 永田ゆづる

Nara Prefectural Administration News

プロフィール

● 早稲田大学 商学部 卒業

● 元NHK報道記者 奈良・仙台・東京社会部(皇室・警視庁担当)

その他の活動(所属)

県監査委員/総務警察委員会/観光振興対策・地域公共交通対策等特別委員会
議会改革推進会議/リニア中央新幹線建設促進協議/京奈和自動車道建設促進協議
がん対策推進協議/殺処分ゼロをめざす協議/森林・林業・林産業活性化促進協議

趣味 テニス・サウナ・愛犬 チワワと散歩 奈良市西大寺地区在住

永田の説明会



新年度予算について

奈良県議会の2月議会は、物価高騰対策や防災ヘリコプターの更新など、総額5600億円余りの新年度予算案が可決されて閉会しました。私は、本会議で「開かずの踏切」による大和西大寺駅周辺の渋滞問題など4つのテーマを取り上げて質問しました。また、3月18日までの1週間にわたって行われた予算委員会では、年末年始に救急医療がひっ迫したことや訪問看護職の離職率がとりわけ高い問題など、20余りのテーマについて意見しました。

新年度予算案は、県民の暮らしに欠かせない内容ばかりであるものの、奈良県と韓国・忠清南道の国際交流事業として計上されたK-POPコンサート予算は一旦白紙に戻して、交流の方法について再度検討するべきと提案しました。去年12月の県議会で示された2億7500万円案は、議会での可決後、わずか1ヶ月半ほどで2900万円へと大幅減額されました。多額の公金を使うことについての妥当性の検証が不十分であった上、内容の変更が著しく目的の一貫性に欠けていると考え、当初案に続いて疑問を投げかけました。

このため、K-POPコンサート関連予算のみを削除する修正の予算案を提出しましたが、残念ながら過半数には届きませんでしたが、皆様からのご意見を踏まえながら、県民目線を忘れずに議会のチェック機能を果たしていきます。

3月5日 本会議一般質問



本会議 一般質問

大和西大寺駅周辺の渋滞問題改善を訴え

解決すべき理由や背景

現場での解説動画は
コチラ▶

Check!



1 商業施設や学習塾、オフィスなど目的地となる場所が多い

2 駅周辺の西大寺・伏見地区の人口は5年で5.3%、20年で15.2%増加中

質問&意見

大和西大寺駅の周辺には、ピーク時の遮断時間が1時間のうち40分以上となる「開かずの踏切」が3箇所存在します。県内で40分以上も遮断される踏切は他にありません。特に、駅のすぐ西にある菖蒲池第八号踏切道は、1時間のうち最大で51分間も閉まり、解決すべき切実な課題です。

駅周辺は、商業施設や学習塾、オフィスなど目的地となる施設が多く、駅舎の高架化こそが「開かずの踏切」を解消する抜本的な対策です。駅周辺の賑わいづくりなど、将来的な経済発展につながる副次的な効果も期待できます。

しかし、高架化の完成までには3、40年の期間が見込まれています。高架化を進めることが未来の奈良県民への責務とすれば、踏切が開いた時間により多くの車両が通行できる即効対策を進めることこそ、今を生きる奈良県民への責務だと言えるのではないのでしょうか。高架化とともに、即効性のある対策を同時に進めるべきです。



菖蒲池第八号踏切道

県の答弁

「開かずの踏切」などへの対応は、早期かつ抜本的な対策が必要だ。この問題を解決するためには、高架化により踏切自体をなくすることが最も有効だが、高架化が完成するまでの間の即効対策について、奈良県、奈良市、近鉄の3者で協議し、知恵を絞っていく。

K-POPコンサート再検討を提案

委員会質問の
動画はコチラ↓



Check!

予算の変更点

	12月議会	2月議会
予算額	2億7500万円	2900万円 大幅減額! down
来場者	9000人	1400人余 down
会場	奈良公園	なら100年会館

奈良県の検討経緯

令和6年 2月15日	両県知事 K-POPコンサート開催に合意
4月16日	奈良県知事 奈良公園での開催を指示
4月19日	コンサートを有料で行うことが不可と判明
9月17日	開催費用が総額2億7500万円と判明
10月 3日	2億7500万円案を議会に提出することを決定
12月16日	県議会で可決も反対の声多数
令和7年 2月 7日	奈良県 当初案から2900万円案へと大幅変更

去年12月、奈良県が2億7500万円の公金を支出してK-POPコンサートを奈良公園で行うことが決まりました。公金負担額が大きいことや、国際交流の手法として疑問があることに加え、奈良市平城宮跡・天平祭が「費用対効果がない」などとして廃止された中での出来事であり、私は開催に反対しました。

その後、県民の皆様からも多くの反対のご意見が寄せられ、県はわずか1ヶ月余りで大幅に内容を変更しました。変更後の予算は2900万円で、会場はJR奈良駅すぐそばの“なら100年会館”で1400人余を無料招待するというものでした。

私は、予算委員会での議論を通じて、当初の2億7500万円案は、その妥当性を問う議論が県庁内で不十分であった上、その後の2900万円案との差も著しく目的の一貫性が見出しにくいと考えました。国際交流は重要であるからこそ、その方法について一から考え直した上で、本来の友好提携15周年となる2026年の交流実施を目指すべきです。

このため、K-POPコンサート関連の予算のみを削除した修正予算案を提出し、12月に続いて開催に反対しました。

“奈良の木材”生産増に向けて

奈良県は、面積の約77%、28万3,000haを森林が占める林業県であり、室町時代から続く“吉野材”ブランドを誇ります。しかし、奈良県の木材生産量は14万9000立方メートルと、目標に掲げる20万立方メートルには及んでいません。

木材生産量を増やすため、柱や梁などに使われる構造材の活用を加速させるとともに、木造建築に特化した人材育成を進めるべきです。木造の性質を正しく理解し、住宅などについて適切な提案ができる建築士を増やすことが、県産材の生産量増加につながります。ゆくゆくは、県立の森林アカデミーを開校して木造建築に特化した実践的コースを作っている

岐阜県のような教育機関の設立も視野に検討していくべきです。奈良の木への需要を作り出し、林業や市場、それに製材所の振興など、川上から川下の発展につなげるための取り組みを進めていきます。

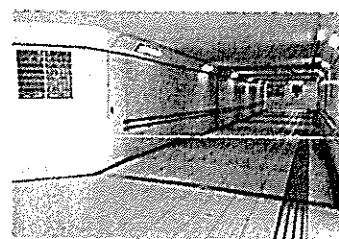


“登大路地下歩道”の空間改善へ

奈良公園から東大寺の手前まで続く“登大路地下歩道”が改善されることになりました。観光客が鹿や奈良公園を見て奈良にきた感動を覚えるものの、地下歩道の通路が薄暗く、現実には引き返されてしまいます。“奈良にきた”という気持ちを持続できるよう歴史と魅力を存分に感じてもらえる空間にするべきだと考え、私は、去年11月の観光委員会で改善を要望していました。今回、新年度予算に、登大路地下歩道の空間を改善するための予算が付きしました。“奈良を感じられる”ゲートウェイへと生まれ変わるよう、具体的な議論を進めていきます。

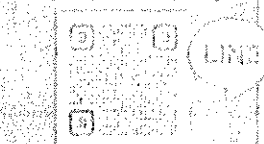


登大路地下歩道 出入口

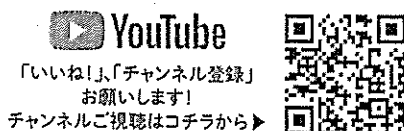


登大路地下歩道

重要・相談は
コチラから↓

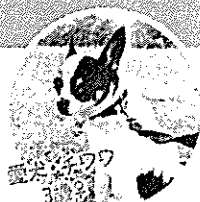


永田ゆづるの“ゆづれない”
チャンネル開設しました!



県政報告会のお知らせ

永田ゆづるが声を聴く
日時/令和7年6月7日(土) 14:00-15:00
場所/奈良商工会議所会館 5階 大ホールA
〒631-8586 奈良市西大寺南町8-33
先着90名
入場無料



少人数での座談会・県政報告も行っていますのでお気軽にお声がけください。

奈良県議会議員 永田ゆづる 奈良市登大路町30(県議会控室)

TEL:050-3696-1053/FAX:0742-90-1108

Mail: info@yuzurunagata.jp 永田 ゆづる 公式サイト <https://yuzurunagata.jp/>



第11号様式の5（第5条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）

会派・議員名 永田 ゆづる

年 月 日	令和7年8月8日 他				
表題と発行部数	広報紙「永田ゆづる県政ニュース VOL9」 12万5500部発行				
対象者	奈良市内 山添村内				
配布方法	ポスティング 10万6235部 新聞折込1万4000部 郵送411部 手渡し配布 4854部				
発行目的	2025年6月の議会報告等を行い、意見・要望等を求める。				
按分率の説明	按分率 97.9%（プロフィール欄等が2.1%を占め、その他は政務活動費に関するもの）※郵送代、案内文の按分率異なる				
内容	6月議会報告 震災関連死など県の課題を議論した常任委員会の内容について報告。				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	印刷費	株式会社 プリント バック	242,685 円 (9月20日 追加分含む)	1.933 円×12 万 5,500 部	76,80,107
	ポスティング代	株式会社 SK コラ ボ	364,642 円	4.18 円×87235 部	105
	制作費	株式会社 中島弘文 堂印刷所	66,445 円	企画・編集・レイ アウト	93
	新聞折込代	奈良産経 企画株式 会社	47,740 円	3.41 円×1 万 4000 部	89
	広報誌郵送代	日本郵便 株式会社	47,630 円 (8月29日 分含む)	110 円×433 通	88,94
	案内文	株式会社 プリント バック	3,205 円	6.41 円×500 部	78
	ポスティング代	地域情報 ネットワ ーク株式 会社	96,140 円	5.06 円×19,000 部	109
※ 97.9%充当（郵送代 91.9%、案内文 80%） 合計 868,487 円					
備考	添付資料：県政ニュース VOL9				

注 発行した広報紙を添付してください。

令和7年8月吉日

お世話になっている皆様へ

奈良県議会議員

永田ゆづる

県政ニュース送付のお知らせ

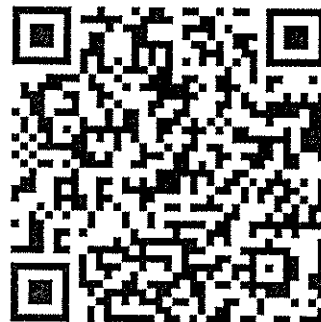
日頃より、永田ゆづるの活動にご支援を賜り心よりお礼申し上げます。
このたび、7月上旬まで開催されておりました奈良県議会の6月議会について
まとめた“県政ニュースVOL.9”を発行いたしました。

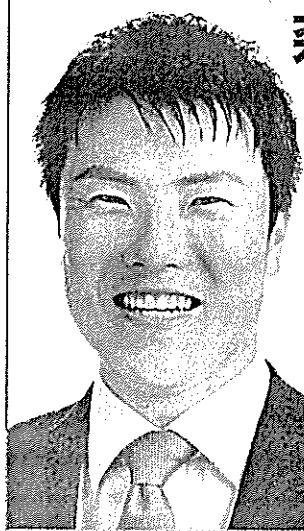
先月より、経済労働委員会の副委員長として活動することになりました。県
内産業や企業の振興策に加え、雇用の確保や物価高対策など県経済や県民の暮
らしに関わる分野を担当いたします。

“奈良を潤う街”にするとともに“経済に強い議員”となって仕事をしてい
く決意です。皆様の一層のご指導とお力添えを心よりお願い申し上げます。

また、県政情報をタイムリーにお届けしている公式LINEについても以下のQR
コードよりご登録いただけましたら幸いです。

公式LINE 友だち追加はコチラ↓





永田 ゆづる

県政ニュース vol.09

令和7年(2025)8月
発行 奈良県議会議員 永田 ゆづる

Nara Prefectural Administration News

プロフィール

- 早稲田大学 商学部 卒業 ● 元奈良県監査委員
- 元NHK報道記者 奈良・仙台・東京社会部(皇室・警視庁担当)

その他の活動(所属)

経済労働委員会 副委員長／リニア中央新幹線建設促進協議連
京奈和自動車道建設促進協議連／がん対策推進協議連／殺処分ゼロをめざす協議連
森林・林業・林産業活性化促進協議連

趣味 テニス・サウナ・愛犬 チワワと散歩

奈良市西大寺在住

永田の説明書



6月議会 総務警察委員会



奈良県議会の6月議会は、物価高対策をはじめとする総額2億2000万円余りの予算案など、約30議案を可決して閉会しました。経営改善の必要性が指摘され、県総合医療センターや県西和医療センターなどを運営する奈良県立病院機構の中期計画を変更する議案も提出されました。今後、病床を増やしたり稼働率を上げたりするなど、収益を増やす取り組みにより一層力を入れることになりました。

また、7月から、私は新たに経済労働委員会の一員として活動することになりました。エネルギー価格やコメ価格など物価高は続いていて、特にことしに入ってから、賃金の上昇率を上回るペースとなり、家計が一段と厳しい状況となっています。7月下旬に日米が合意した、いわゆる15%の「ドラッグ関税」による県内経済への影響も注視し、切れない対策を打っていく必要があります。県の立場から物価高対策を進め、雇用と賃金上昇を支えていく「経済に強い」議員になるべく、議員活動を進めていく決意です。

経済労働委員会で活動へ

6月議会
総務警察委員会

“災害関連死”減への取り組みを要望

意見

7月30日、ロシア・カムチャツカ半島付近を震源とする地震により、太平洋沿岸を中心に津波警報が発令されました。災害への強い危機感を持たれた方も多かったのではないのでしょうか。

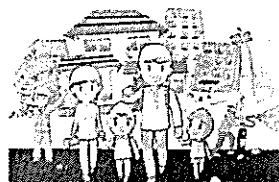
ことし3月末に国が発表した南海トラフの巨大地震による被害想定では、津波の到達が予想される和歌山県で6万5000人、三重県で2万9000人など、全国で29万8000人が死亡する甚大な被害が予想されています。国家予算の2倍を大きく超える270兆円の経済被害が発生するという試算も示されました。

奈良県では最大で死者1600人、発災1週間後には33万7000人の避難者が発生する想定です。避難生活が長期化することで体調が悪化して死亡する“災害関連死”は、避難者1万人あたりで40人～80人だと言われています。こうした中、災害関連死をいかに減らしていくのが奈良県の最大の課題です。必要な救援物資を滞らせない取り組みが必要です。現在、奈良市内における県の救援物資の保管拠点は、奈良市秋篠町にある奈良競輪場のみとなっています。災害時には、救援物資を県から市に順次引き渡していくため、奈良市内の拠点を新たに追加選定するなど、より効果的な運用方法の検討を要望しました。

南海トラフ地震被害想定(最大値)

	全国	奈良県
死亡者	29万8000人	1600人
避難者	1230万人	33万7000人
経済損失	270兆円	
災害関連死	5万2000人	

委員会動画はコチラ



Check!



“奈良まほろば館”存続と活用を訴え

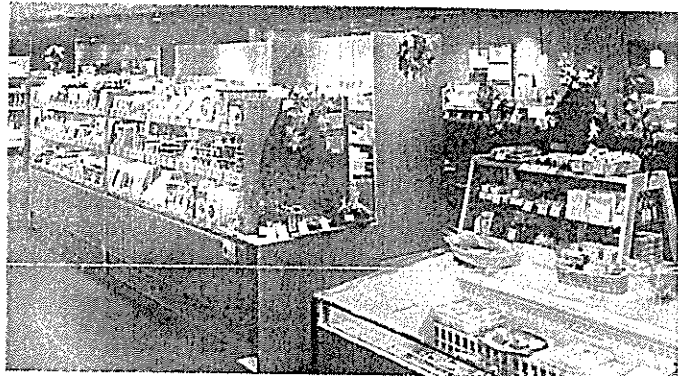
東京・新橋にある“奈良まほろば館”では、奈良県内各地で販売されているお菓子や日本酒など衣食住に関する数々の商品が一堂に販売されています。新橋駅から徒歩3分の好立地で、1年間で2億4500万円の売り上げがあるほか、報道で取り上げられることによる広告分として、3億円余の経済効果があります。賃料支出の1億4600万円を大きく上回っていて、県のPRに強力な効果をもたらしています。“奈良まほろば館”への訪問をきっかけに、奈良を訪れる観光客も少なくありません。

しかし、先日の県議会では、“奈良まほろば館”の存続について否定的な意見が出ました。私は“まほろば館”は存続し、奈良の商品を全国により一層PRするために大いに活用するべきだと考えます。奈良が稼ぎ、潤う街にしていかなければなりません。例えば、鉄道会社の広告で起用されている俳優・鈴木亮平さんや杏さんなどと連動させたPRを進めることが必要です。加えて、日本酒などを念頭に、売り上げに直結するキャンペーンにも力を入れていくべきだと意見しました。

奈良まほろば館

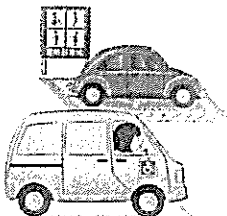
1F Shop / Cafe & Bar
03-6263-9656
OPEN/11:00~20:00
CLOSED/年中無休(年末年始を除く)

<https://nara-mahoroba.pref.nara.jp/>
■東京都港区新橋1丁目8-4 SMBC新橋ビル1F・2F
■JR新橋駅 銀座口より徒歩約3分
東京メトロ銀座線新橋駅1番出口より徒歩約3分



障害者割引と行政の公平性について

奈良市内には、有料の県営駐車場が4箇所あります。しかし、障害者割引が適用されるのは、平城宮跡の駐車場に限られています。県庁裏にある登大路駐車場など、ほかの3箇所では障害者割引が適用されません。障害がある方の社会参加を促すという趣旨で県営施設には割引制度が設けられていますが、駐車場によって対応に差があることは説明がつきにくいと考えます。県行政として公平に対応する努力を行うべきだと意見しました。



奈良市の
県営駐車場
障害者
割引の適用

平城宮跡の
駐車場



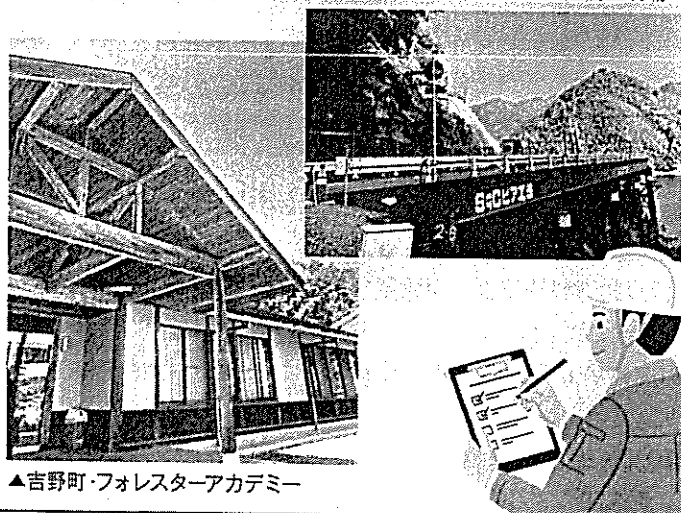
登大路駐車場
など3箇所



監査委員を終えて

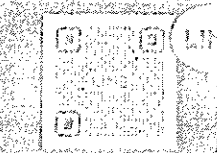
ことし7月までの1年にわたって、奈良県監査委員として県の本庁や出先など合計243の機関を対象として監査の仕事を行ってきました。多いときで週に2~3回にわたって、県財務の定期監査のほか、財政援助している団体の出納の一つずつ確認する仕事でした。県の事業が法令に沿っているかや、費用対効果から見て合理性があるのかなど、さまざまな観点で事業を詳しく見ることができ、大変貴重な機会になりました。出張も多く、下北山村上池原の国道斜面が崩れて2人が死傷した現場を訪れるなど、県内各地の現場を視察してきました。今後も、税金が有効に使われるよう、監査の経験を活かして議員活動を行っていきます。

下北山村の国道崩土現場▼



▲吉野町・フォレストアカデミー

と要望・相談は
コチラから↓



永田ゆづるの“ゆづれない”
チャンネル開設しました!

YouTube

「いいね!」「チャンネル登録」
お願いします!
チャンネルご視聴はコチラから▶



少人数での座談会・県政報告も行っていますのでお気軽にお声がけください。

奈良県議会議員 永田ゆづる 奈良市登大路町30(県議会控室)

TEL:050-3696-1053/FAX:0742-90-1108

Mail: info@yuzurunagata.jp 永田 ゆづる 公式サイト <https://yuzurunagata.jp/>

旧 Twitter



第11号様式の5（第5条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）

会派・議員名 永田 ゆづる

年 月 日	令和7年10月14日 他				
表題と発行部数	広報紙「永田ゆづる県政ニュース VOL10」 12万3500部発行				
対象者	奈良市内 山添村内				
配布方法	ポスティング 10万6235部 新聞折込1万4000部 郵送 731部 手渡し配布 2534部				
発行目的	2025年9月の議会報告等を行い、意見・要望等を求める。				
按分率の説明	按分率 98.1%（プロフィール欄等が 1.9%を占め、その他は政務活動費に関するもの）※郵送代・案内文の按分率異なる				
内容	9月議会の報告 奈良市佐保川の桜並木を守るための対策について提言するなどした。				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	印刷費	株式会社 プリント バック	236,070 円	1.911 円×12 万 3,500 部	114,115
	ポスティング代	株式会社 SK コラ ボ	364,642 円	@3.8 円×87,235 部 ×消費税	127
	制作費	株式会社 中島弘文 堂印刷所	66,445 円	企画・編集・レイ アウト	121
	ポスティング代	地域情報 ネットワ ーク株式 会社	96,140 円	5.06 円×19,000 部	129
	広報誌郵送代	日本郵便 株式会社	71,946 円	99.786 円×721 通	123
	案内文	株式会社 プリント バック	3,615 円	5.164 円×700 部	119
	郵送代	日本郵便 株式会社	1,100 円	@110×10 通	116
	※ 98.1%充当（郵送代（領収書番号 123）は 82%、案内文は 50%）合計 810,673 円				
備考	添付資料：県政ニュース VOL10				

注 発行した広報紙を添付してください。

令和7年10月吉日

お世話になっている皆様へ

奈良県議会議員

永田ゆづる

県政ニュース送付のお知らせ

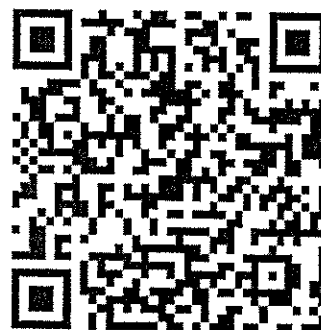
日頃より、永田ゆづるの活動にご支援を賜り心よりお礼申し上げます。
このたび、10月24日まで開催されておりました奈良県議会の9月議会についてまとめた“県政ニュースVOL.10”を発行いたしました。

9月26日に開かれた経済労働委員会では、私からは、大阪・関西万博による県内観光業への影響のほか“佐保川の桜並木”を外来生物から守るための取り組みについてなど、5つのテーマについて県当局に質問や要望を行いました。

10月には、自民党奈良県連において政調会長の仕事をお任せいただくことになりました。県内多くの皆様の声を幅広く受け止め、党本部とも連携して奈良の課題解決のため、政策実現に向けて全力で仕事をしていきます。

また、公式LINEからは県政情報をタイムリーにお届けしておりますので、ぜひ以下のQRコードよりご登録お願いいたします。

公式LINE 友だち追加はコチラ↓



なが

た

永田ゆづる 県政ニュース

vol.10

令和7年(2025)11月
発行 奈良県議会議員 永田ゆづる

Nara Prefectural Administration News

プロフィール

- 早稲田大学 商学部 卒業 ● 元奈良県監査委員
- 元NHK報道記者 奈良・仙台・東京社会部(皇室・警視庁担当)

その他の活動(所属)

経済労働委員会 副委員長／リニア中央新幹線建設促進協議
京奈和自動車道建設促進協議連／がん対策推進協議連／殺処分ゼロをめざす協議連
森林・林業・林産業活性化促進協議連

趣味

テニス・サウナ・愛犬 チワワと散歩

奈良市西大寺在住

永田の説明書



9月県議会 5テーマを議論

奈良県議会の9月議会は、10月下旬まで1ヶ月余の会期を経て閉会しました。経済労働委員会の委員として初めての議会で、私は、観光振興のほか県内企業への支援策や生産性向上など、5つのテーマについて質問や要望を行いました。

このうち観光面では、10月中旬まで開催されていた大阪・関西万博の影響について質問しました。万博の期間中は、関西全体の観光需要が大きく高まり、奈良にも波及効果が見られました。一方、修学旅行の在り方については注意深く分析する必要性を感じています。これまで奈良市内に宿泊し、奈良公園や東大寺に加え、西ノ京エリアまで修学旅行でじっくり巡っていた学校が多くありました。しかし、今年は万博を中心に日程が組み替えられ、奈良の滞在時間が短縮されるケースが目立つとの声を強く耳にしています。特に西ノ京エリアの訪問が削られ、観光消費や地域経済への影響が懸念されます。

今年は「万博開催」という特別な事情もありますが、この流れが固定化してしまうと、奈良本来の修学旅行需要が縮小してしまいます。来年は、奈良公園など市内中心部だけでなく、より広い範囲で足を運んでもらえるよう、県からの働きかけを強化すべきです。

経済労働委員会

9月議会
経済労働委員会

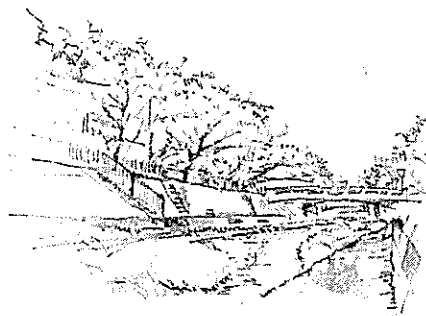
“佐保川の桜並木を守り抜く”外来種対策を

意見

桜や梅を枯死させる外来種“クビアカツヤカミキリ”の被害が、2019年に県内で初めて確認されました。この幼虫は2～3年かけて木の内部を食い荒らし、倒木の危険性が指摘される桜も少なくありません。被害は県内の28市町村に広がり、ついに今年7月には、奈良市・佐保川の桜並木でも複数の桜の木で被害が確認されました。観光資源や市民の憩いの風景に深刻な脅威が及び始めました。

私は、議会で昨年に続いてこの問題を取り上げました。“佐保川の桜並木”や“月ヶ瀬の梅林”などを守るため、被害の早期発見と市町村間の連携をより一層強化することが重要です。この1年間、県は市町村などと効果的な防除方法について共有する場を4回から7回に増やして対応してきました。

さらに、より効果的な対応とするため、現場における統一した対応を取ることが必要です。現在、派遣される樹木匠によって“正しい方法”が異なる場合があり、足並み揃った対応となっていない。被害の広がりを食い止めるためには、暫定的であっても県として「標準の手順」を示し、現場が迷わない体制を整えることが急務です。国などの動向も見ながら、県が司令塔として科学的根拠に基づく効果的な防除法を早期に確立すべきだと要望しました。



Check!



委員会動画はコチラ

▼佐保川の桜 食い荒らされた痕跡



▼クビアカツヤカミキリ



中小企業の生産性向上で 賃上げ可能な奈良へ

Check!

委員会動画はコチラ



奈良の経済を支える中小企業は、物価高や最低賃金引き上げ、人手不足という厳しい環境に直面しています。県が現在募集している「省力化・生産性向上設備投資支援補助金」は賃金2.4%以上を引き上げた企業を対象としています。しかし、昨冬の民間調査会社の調べでは、平均の賃金上昇率が製造業は+4.6%と条件を満たす一方、非製造業は+0.9%にとどまり、製造業を除いては多くの企業が利用できない現状です。特に11月から最低賃金が1,051円に上がり、さらに国は2030年代半ばに1,500円を目指す方針を示しています。

人手不足が進んでいることも踏まえ、私は、生産性を高めて自発的に賃上げできる力を持つよう県が促すことが必要だと訴えました。そのためには、幅広い業種でDXや省人化投資を後押しするなど、1人あたりの労働生産性を抜本的に引き上げる取り組みが重要です。奈良の中小企業が人材を惹きつけ、持続的に成長できる環境を整えるよう、生産性上昇に力を入れるメッセージや対策を明確に打ち出すべきだと要望しました。

奈良県 中小企業省力化・生産性向上設備投資支援補助金
「生産性アップ×賃上げ促進」
奈良県が省力化投資を全力応援!!

申請受付期間
令和7年8月28日～
令和8年1月16日

中小企業診断士
によるサポート
中小企業診断士と3名の専門家により、
貴社の業種に最適な設備投資を
一緒に検討します。

奈良スーパーアプリ(N5A)を
利用したスムーズな申請
電子申請により、
お好きな場所・タイミングで
手続きが可能です。

補助対象事業費
① 県内企業に補助事業を実施する事業所を有すること
② 設備導入前に県が派遣する中小企業診断士による支援を受けていること
③ 補助費交付における直近1か月の経常支払額が、令和7年1月と比べて
2.4%以上増加していること

生産性設備補助金のチラシ▲

首都圏で挑戦する奈良ブランドの店“TEIBAN”の発展を

奈良県が進める「NARA TEIBAN事業」は、県内の中小企業が単独では参入の難しい首都圏の富裕層市場に挑戦できる仕組みです。複数の製造業が集まって、ロングセラーを生み出すものづくりをしていこうと、7年前に東京・銀座にある百貨店“松屋銀座”の7階に常設店舗を開設しました。下請け体質から脱却して自らのブランドを育てる場にしようと取り組みや成果を重ねてきました。松屋銀座は呉服屋を起源とする老舗百貨店で、来店客の5%が売上全体の5～6割を占める顧客基盤を持ちます。「NARA TEIBAN事業」の常設店に、松屋銀座の顧客を紹介してもらえる段階に入りつつあり、今、大きなチャンスを迎えています。

私は、この事業に県が関与すること自体が松屋銀座側からの信頼の証であり、継続の要だと強調しました。アンテナショップとは区別し、奈良企業がブランド力を高め、購買力が大きい顧客とつながる「飛躍の場」として、今後さらに発展させるべきだと訴えました。奈良の文化と産業を首都圏に根付かせるため、県が引き続き積極的に後押しすることを強く求めています。

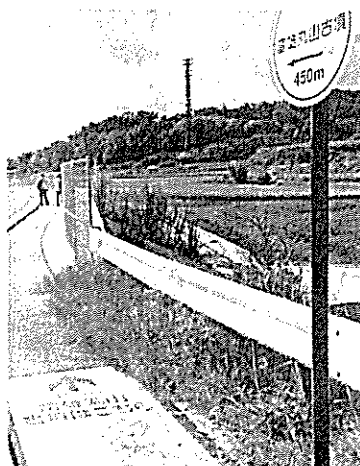


富雄丸山古墳と道の駅をつなぐ観光拠点づくりを

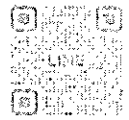
要望① 古墳と道の駅の歩行ルート shortestで分かりやすく

要望② 古墳前のバス停名称を分かりやすく

全国的にも注目される直径109メートル・日本最大の円墳「富雄丸山古墳」と、隣接する「道の駅クロスウェイなかもち」。本来なら観光の大きな拠点として一体的に活用できるはずですが、両者を結ぶ動線が分かりにくく、観光客がスムーズに訪れにくい現状があります。私は、案内表示や最短での歩行ルートへの改善を含め、県がリーダーシップを持って奈良市や道路部局と連携し、観光の周遊性を高めるよう要望しました。さらに、古墳前のバス停名に「富雄丸山古墳前」と追記するなど、訪れる人にわかりやすい表示を目指して奈良交通とも調整してほしいと訴えました。強力に、新たな地域の観光資源を磨き上げる取り組みを進めていきます。



ご要望・
ご相談は
こちらから



YouTube
永田ゆづるの
“ゆづれない”チャンネル
開設しました!

「いいね!」
「チャンネル登録」
お願いします!

チャンネルご視聴は
こちらから

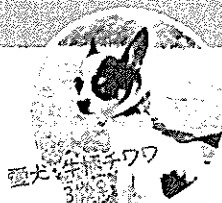


少人数での座談会 県政報告も行っていますのでお気軽にお声かけください。

奈良県議会議員 永田ゆづる 奈良市登大路町30(県議会控室)

TEL:050-3696-1053/FAX:0742-90-1108

Mail: info@yuzurunagata.jp 永田 ゆづる 公式サイト https://yuzurunagata.jp/



第 1 1 号様式の 5 (第 5 条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)					
会派・議員名 永田 ゆづる					
年 月 日	令和 7 年 1 2 月 1 7 日 他				
表題と発行部数	広報紙「永田ゆづる県政ニュース VOL11」 1 1 万部発行				
対象者	奈良市内 山添村内				
配布方法	ポスティング 1 1 万部				
発行目的	2 0 2 5 年 1 2 月の議会報告等を行い、意見・要望等を求める。				
按分率の説明	按分率 93.8% (プロフィール欄等が 6,2%を占め、その他は政務活動費に関するもの)				
内容	1 2 月の議会報告 災害関連死対策など、県政課題に関わる議論について報告。				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	印刷費	株式会社 プリント パック	206,240 円	1.874 円 × 11 万部	132
	制作費	株式会社 中島弘文 堂印刷所	66,445 円	企画・編集・レイ アウト	133
※ 93.8% 充当 合計 255,778 円					
備考	添付資料：県政ニュース VOL11				

注 発行した広報紙を添付してください。

なが

た

永田ゆづる 県政ニュース

vol.11

令和8年(2026)1月

発行 奈良県議会議員 永田ゆづる

Nara Prefectural Administration News

プロフィール

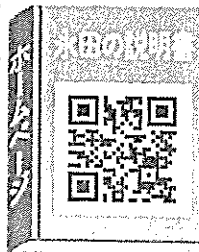
- 早稲田大学 商学部 卒業
- 元奈良県監査委員
- 元NHK報道記者 奈良・仙台・東京社会部(皇室・警視庁担当)

その他の活動(所属)

経済労働委員会 副委員長／リニア中央新幹線建設促進協議連
京奈和自動車道建設促進協議連／がん対策推進協議連／殺処分ゼロをめざす協議連
森林・林業・林産業活性化促進協議連

趣味 テニス・サウナ・愛犬 チワワと散歩

奈良市西大寺在住



観光の光と影の両方に向き合う必要がある今、奈良でも「受益と負担のバランス」を本格的に考えるべきときがきています。観光財源についても、国にその配分の強化を求めていく必要性を感じています。今後、県政の現場で、奈良公園をはじめとする持続可能な観光のあり方を問い続けてまいります。

特に強い問題意識を持って取り上げたのが、奈良の観光の「持続可能性」についてです。去年、日本を訪れた外国人観光客は約3700万人ですが、国は令和12年までに6000万人を誘致するという目標を掲げています。この結果、奈良公園周辺には観光客が集中し、鹿や自然環境の保全、清掃などの負担は増えています。宿泊者数や県内消費額は全国的に見ても低く、インバウンドによる経済的恩恵は首都圏ほど大きくありません。奈良は他府県と比べて、割を食っている状況とも言えます。

さて、奈良県議会の12月議会は2週間の会期を経て12月15日に閉会しました。私は、6項目にわたり知事などに一般質問を行いました。

今年は「午年(うまとし)」のうち、60年に一度訪れる「丙午(ひのえうま)」で、新たな挑戦やこれまでの努力が実り、前進する年とも言われています。皆さんは、どのような一年にしたいでしょうか。私は、奈良県の発展のために、成果を重ねられる年していきたいと思っています。



12月議会 本会議

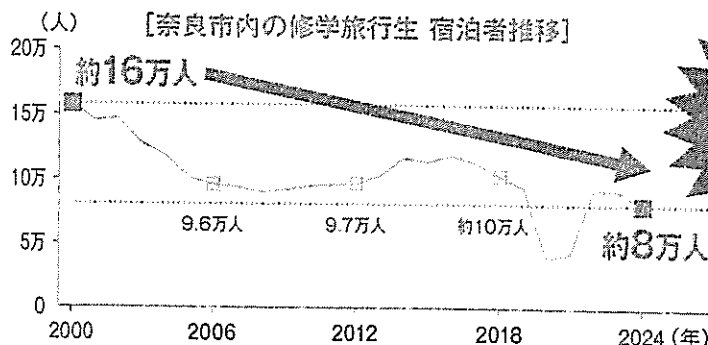
12月議会 本会議
一般質問

修学旅行増で“奈良のファン”を全国に

ここ数年、全国で“修学旅行から京都を外す”動きが広がっています。宿泊費の高騰やオーバーツーリズムによる渋滞・混雑で、スケジュールが組みづらいことが理由です。修学旅行の定番は“京都と奈良がセット”であり、京都が外れれば、奈良も一緒に外されやすくなります。長期的にも、奈良市に宿泊する修学旅行生は、この20年余りで16万人から8万人へほぼ半減しています。少子化を大きく上回るスピードとなっていて、私は問題意識を持っています。これまで、奈良の観光は国内観光客が支えてきました。そして、その入口が修学旅行です。子どもの頃に奈良を訪れた経験は、

大人になってから「また来たい」「家族を連れてきたい」と思う、強い原体験になります。修学旅行生の減少は、“未来の奈良ファン”が細っていく深刻な問題です。

しかし、現在、修学旅行誘致について、県の予算はわずか年間58万円に留まるなど、取り組みは弱いと言わざるを得ません。インバウンド誘致も大切ですが、“奈良のファン”を日本全国に広げるためにも修学旅行増加に向けた取り組みを強化すべきです。班ごとの自由行動を行いやすく、かつ周遊を促す支援のほか、宿泊費が抑えられる閑散期における誘致も必要です。修学旅行生の大幅増へ向け、抜本的な取り組みを進めるよう求めました。

20年余りで
半減!

Check!



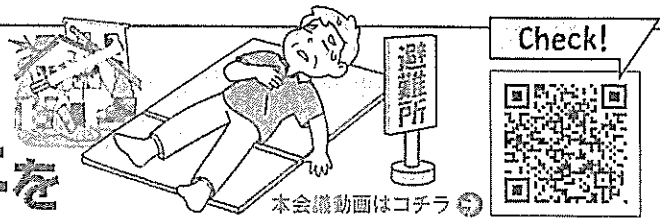
本会議動画はコチラ

“災害関連死”認定の 環境整備に県が積極関与を

今年3月末、国が南海トラフの巨大地震の新たな被害想定を公表し、初めて“災害関連死”の推計を示しました。その数は全国で最大5万2,000人。東日本大震災の10倍を超える衝撃的な数字で、巨大災害がもたらす現実の厳しさを突きつけました。この地震が発生すれば、隣接する和歌山・三重などを中心に全国で甚大な被害が出ます。より被害の大きい被災地への支援が優先される中、奈良には薬や生活物資が届きにくくなり、避難生活の長期化から災害関連死が増えるリスクが指摘されています。県内でも避難者は最大33万7,000人と想定されており、対策は急務です。

一方、災害関連死かどうかを個別のケースごとに判断し、遺族への

※地震などによる直接死ではなく、避難生活の中で持病や体調が悪化して亡くなるケース



弔慰金につなげるのは市町村が設置する審査会です。条例などに基づいて設置されるものですが、現在、この審査会が設置されているのは県内の6市町村に留まっています。国は、令和元年の法改正で、この条例制定を市町村の努力義務としましたが、体制づくりが遅れています。巨大災害発生後の混乱の中で審査会を作ることは困難で、その遅れは支援から取り残されるご遺族を生むことにもつながります。私はこの状況を重大な問題と捉え、県が積極的に関与し、市町村の審査会設置を進めるべきだと強く要望しました。

県の回答

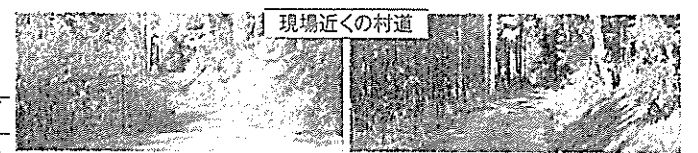
市町村に対し、制度説明や先進自治体の事例紹介などを行い、災害弔慰金等の迅速な支給に向けて、市町村の審査会設置を積極的に支援してまいります。

山添村 細い山道でも届く 救急体制を

今年7月12日の午後5時過ぎ、山添村の山あいにある茶畑で70代の男性が転倒し、負傷する事故がありました。しかし、現場へ続く村道は軽トラックでも慎重に進まねばならないほどの細い急な坂道で、救急車は進入できないと判断。700メートル以上手前の県道で停車し、救急隊員が搬送の機材を抱えて現場に急ぎました。

“救急車が現場に近づけない事案”は山添村では特別ではありません。奈良県は森林が県土の78%を占めていることから、南部・東部地域にもわたる広域的な課題です。救急隊員が長距離を自ら移動せざるを得ないことは、現場到着の遅れだけではなく、隊員の負担、傷病者の搬送リスクにもつながりかねません。

一方、十津川村では地形に合わせて通常より小回りが利く小型救急車



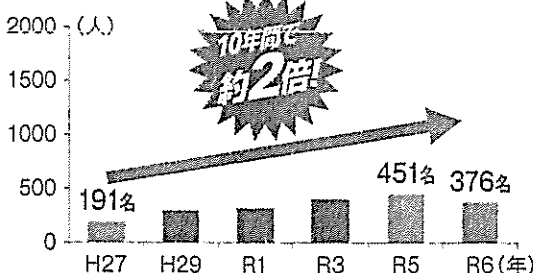
を導入し、その運用件数は令和元年の7件から令和6年には24件に増加しています。小型救急車は財源や人員、運用面の課題もありますが、山間部の実情に応じた工夫が求められるという点では、一定の示唆を与える事例です。“住む場所によって救われる命が変わる”という不公平がないよう取り組みを進めるべきだと強く要望しました。

県の回答

令和8年度に向けて、狭隘な道路での救急搬送など、小型車両の追加導入を、県広域消防組合本部において検討中です。場所に応じた救急搬送体制の確保と充実に努めていきます。

救急車	【全長】5.7m／【幅】1.9m／【高さ】2.5m
小型救急車	【全長】3.4m／【幅】1.5m／【高さ】1.9m

急増! “認知症の行方不明者”

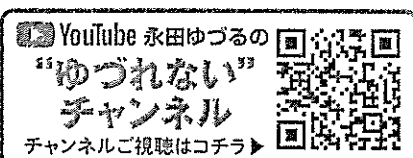
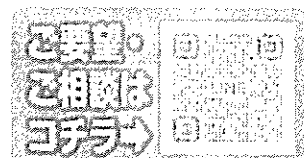


いま、奈良県では、認知症が背景にある行方不明事案が急増しています。奈良県警察本部が取り扱う事案では、平成27年は191件でしたが、令和5年には451件、令和6年も376件と、この10年で約2倍に増えました。行方不明となれば、警察は夜間でも警察官の8割が現場に向かうほどの体制で対応しますが、発見まで1日以上かかるケースも毎年60件近くあります。

高齢化が進む中、この問題はさらに深刻化します。およそ20年後には、この認知症を背景とした行方不明事案が年間700件を超える可能性が考えられ、捜索を一手に担う警察への負担が大きくなります。今こそ、警察の捜索を社会全体で支える仕組みづくりを急がねばなりません。

私は議会で、①市町村の見守りネットワーク登録の促進 ②GPS端末など見守り機器の普及 ③地域や家族が早期に気づける体制づくりを強く求めました。今後も、警察と市町村、それに県の福祉部局が連携し、認知症の行方不明を未然に防ぐとともに、捜索時間を大幅に短縮する取り組みの強化を求めています。

いまま、奈良県では、認知症が背景にある行方不明事案が急増しています。奈良県警察本部が取り扱う事案では、平成27年は191件でしたが、令和5年には451件、令和6年も376件と、この10年で約2倍に増えました。行方不明となれば、警察は夜間でも警察官の8割が現場に向かうほどの体制で対応しますが、発見まで1日以上かかるケースも毎年60件近くあります。



少人数での座談会・県政報告も行っていますのでお気軽にお声がけください。

奈良県議会議員 永田ゆづる 奈良市登大路町30(県議会控室)

TEL:050-3696-1053/FAX:0742-90-1108

Mail: info@yuzurunagata.jp 永田 ゆづる 公式サイト https://yuzurunagata.jp/



第11号様式の6 (第5条関係)

政務活動記録簿 (ホームページの開設等)					
会派・議員名 永田 恒					
年 月 日	令和7年4月1日				
表題	奈良県政報告ホームページ「永田ゆづる公式サイト」				
対象者	インターネット利用者				
開設目的	適宜、議会報告等を行い、意見・要望を募集するため。				
按分率の説明	按分率 50% その理由 (後援会へのリンク)				
内容	県政課題等の紹介 県民への意見募集 議会報告				
ホームページ 制作等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	サーバー契約	GMO ペ ポパ株 式会社 (ロリポ ップ)	5,280 円 (15,840 円の うち 36 ヶ月契 約を 12 ヶ月に したもの)	年契約 50% = 2,640 円	7
	ドメイン契約 (4/1~9/30)	GMO ペ ポパ株 式会社 (ロリポ ップ)	2,094 円 (昨年度契 約分のうち 今年度分)	50% = 1,047 円	8
	ドメイン契約 (10/1~ 3/31)	GMO ペ ポパ株 式会社 (ロリポ ップ)	2,056 円	50% = 1,028 円	40
	維持管理費	ロビン 株式会 社	10,800 円	50% = 5,400 円	24
	維持管理費	ロビン 株式会 社	5,400	50% = 2,700 円	26
	維持管理費	ロビン 株式会 社	7,920 円	50% = 3,960 円	79
※50%充当 合計			16,775	円	
備考	ホームページアドレス https://yuzurunagata.jp/ 添付資料 ホームページ・制作費用の契約内容書				

注 ホームページ制作・保守費用の契約書等を添付してください。



ロリポップ！サポート

【ロリポップ！】ご入金ありがとうございます

宛先: 永田ゆづる後援会

この度はご入金いただき、誠にありがとうございます。

◎以下のご契約についての入金を確認させていただきました。

【 アカウント 】	■■■■■
【 ドメイン 】	■■■■■
【 独自ドメイン 】	■■■■■
【 契約期間 】	36ヶ月
【 契約開始日 】	2023/09/23
【 契約終了日 】	2026/09/22
【 ご入金額 】	¥15,840
【 支払方法 】	クレジット

サーバーの安定運用を心がけると共に、インターネットの進展に
合わせ様々なサービスに挑戦して行きたいと考えております。
今後とも、よろしくお願い致します。

あなたの書きたいことが明確になる「Shinobiライティング」で記事作成

「サイトに書くことがまとまらない」
「定期的な更新ネタが考えられない」
「サイトの内容（コンテンツ）を充実させたい」

そんなあなたに必見！記事作成代行サービス「Shinobiライティング」なら、
テーマやキーワードの指定だけでオリジナルの文章を作成いたします。

「Shinobiライティング」ご注文はこちらから>> 【<https://lolipop.promo.cro-co.jp>】

※この電子メールアドレスに返信されましてもご回答いたしておりません。

下記【お問い合わせフォーム】よりご連絡ください。

お問い合わせフォーム <https://lolipop.jp/support/inq/>



no-reply@service.muuumu-domain.com

【ムームードメイン】ご入金ありがとうございます

宛先: 永田ゆづる後援会

ムームードメインをご利用いただき、誠にありがとうございます。
以下のご契約についての入金確認が完了いたしました。

◎ご契約内容

【ムームーID】

【ドメイン】

【契約期間】 2025/10/01~2026/09/30

【支払方法】 クレジットカード決済

【請求額】 ドメイン利用料金 10%対象 ¥ 4,112 (うち消費税 ¥ 373) *サービス維持調整費を含む

【ご入金額】 ¥ 4,112

【おさいぼーポイント支払】 ¥ 0

【取引年月日】 2025/10/01

【適格請求書発行事業者】 GMOペパボ株式会社 (T5011001042496)

第 1 1 号様式の 6 (第 5 条関係)

政務活動記録簿 (ホームページの開設等)					
					会派・議員名 永田ゆづる.
年 月 日	令和 7 年 4 月 3 0 日 他				
表題	Vonnector 政務活動プラン				
対象者	インターネット利用者				
開設目的	適宜、議会報告等を行い、意見・要望を求める				
按分率の説明	按分率 5 0 % その理由 (政治活動も含まれるため)				
内容	各議会報告 県政課題や県政の動きについて紹介等				
ホームページ 制作等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	Vonnector 契約 4 月分	イチニ株式会社	12,980 円	50%	2 8
	Vonnector 契約 5 月分	イチニ株式会社	12,980 円	50%	4 5
	Vonnector 契約 6 月分	イチニ株式会社	12,980 円	50%	5 8
	Vonnector 契約 7 月分	イチニ株式会社	12,980 円	50%	7 0
	Vonnector 契約 8 月分	イチニ株式会社	12,980 円	50%	9 7
	Vonnector 契約 9 月分	イチニ株式会社	12,980 円	50%	1 1 0
	Vonnector 契約 10 月分	イチニ株式会社	12,980 円	50%	1 2 4
	※ 5 0 % 充当 合計 45,430 円				
備考	ホームページアドレス : https://go2senkyo.com/seijika/185434 添付資料 契約内容資料				

注 ホームページ制作・保守費用の契約書等を添付してください。

ホーム > ボネクタ議会・政務活動 > 全サービス料金一覧

全サービス料金一覧

ボネクタネット選挙サービスの料金が一眼でわかる！

ボネクタ 議会・政務活動

ネットの活用した政務活動の決定版



政務活動ターゲティング
広告

広告用動画作成

ハイブリッド意識調査

プラン	政治活動費分	政務活動費充当可能分 (※自治体により異なります)	月額
都道府県	1,180円 (税抜)	10,620円(税抜)	→ 1180 + 10,620 + 税 = 12,800
政令指定都市	1,180円 (税抜)	10,620円(税抜)	
特別区	830円 (税抜)	7,470円(税抜)	
中核市	830円 (税抜)	7,470円(税抜)	
一般市	640円 (税抜)	5,760円(税抜)	
町	390円 (税抜)	3,510円(税抜)	
村	390円 (税抜)	3,510円(税抜)	

※政務活動費按分比率などは自治体により異なります。各議会（事務局）などでご確認ください。

※価格は税抜です。

※契約期間は1年契約となります。

ボネクタ 議会・政務活動
お申し込み



第11号様式の9（第5条関係）

政務活動記録簿（会議・意見交換会開催）

会派・議員名 永田 恒

年 月 日	令和7年6月7日			
場所	奈良商工会議所（奈良市西大寺南町8-33）			
会議名	県政報告会			
相手方（人数）	65人			
開催目的	県政課題などについて報告を行うため			
内容、結果等 ※会議・意見交換会開催の効果を明記のこと	6月7日（土）、午後2時より、奈良市西大寺南町の奈良商工会議所大ホールAにて、2年余りの県議会の議論などをお伝えする「県政報告会」を開催した。前半は約30分にわたり、この2年間の議会での議決内容や、議員としてのチェック機能発揮のためにどのような質問を行ってきたかについて報告した。加えて、南海トラフの巨大地震による被害が迫る中、災害対策や観光振興などの県の取り組みについて報告した。後半は30分以上にわたって、ご参加の皆様から率直なご質問やご意見を多数いただいた。平城宮跡のさらなる活用、災害時における救援物資の搬送体制の強化などについても質問をいただき、地域に根ざした課題への関心の高さを改めて実感した。多く寄せられた意見やアイデアを噛み砕き、今後の議会活動や政策提言にいかしていきたい。			
開催に要した経費	項目	金額	内訳	領収書番号
	会場使用料	31,020 円	午後1時～5時までの代金	12
	備品代	5,500 円	プロジェクター代金	50
	案内チラシ	77,665 円	県政報告会案内チラシ +振込手数料	38
	広告代	19,996 円	ポスティング代金	53
	合計 113,740 円（県政報告会 100%充当、案内チラシはプロフィール部分除き 80%充当）			
備考	添付資料：案内チラシ			

注 会議の次第や資料等を添付してください。

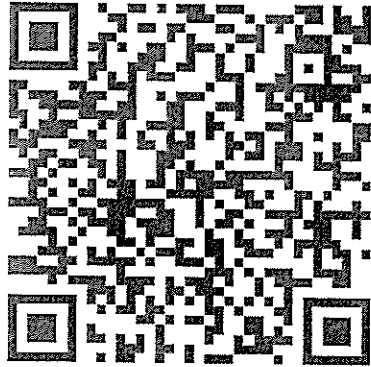
入場
無料

先着
90名

奈良県議会議員

永田ゆづるが 市を聴く

ながた



あなたの声を反映させます！
県政へのご意見はコチラから！

2025 6.7[±]

14:00~15:00

奈良商工会議所会館

5階 大ホールA

県政報告会

← 左記、二次元コードまたは

↓ 下記、FAXから事前にご意見をお寄せください。

FAX:0742-90-1108

(下記にご意見をご記入の上、送信ください)

FAXで県政へのご意見

ふりがな

ご氏名

住 所 (任意)

〒

電話番号 (任意)

メールアドレス (任意)

関心のあるテーマに☒チェックを入れてください

- ☐ 開かずの踏切の解消 (大和西大寺駅の高架化)
- ☐ 大和中央道の開通に伴う影響
- ☐ 災害時の救援物資等の受け入れについて
- ☐ その他

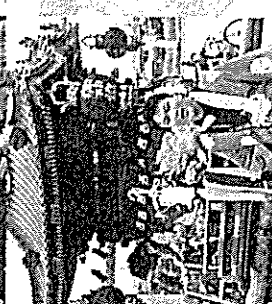
自由記述欄 (ご意見等)

地域の皆様と県政についてお話しできたらと思っております。
お気軽にご参加ください！

※ご不明な点がございましたら、永田ゆづるまでお問い合わせください。

連絡先 **TEL:050-3696-1053**

〒630-8501 奈良市登大路町30 県議会控室
Mail: info@vuzirunara.in



プロフィール

36歳

1989年 平成元年3月生まれ
2012年 早稲田大学商学部卒業
NHKに報道記者として入局
奈良局で県警・裁判担当
2017年 仙台局で宮城県政担当
2019年 東京・社会部で皇室・宮内庁担当
警視庁警備・公安部担当
2023年 奈良県議選に初当選
総務警察委員会
観光・地域交通特別委員会
2024年 奈良県監査委員

- 家族／妻(奈良県で出会いました)と愛犬(チワワ)
- 趣味／愛犬との散歩、テニス、温泉巡り、マラソン
- 尊敬する人／司馬遼太郎
- 座右の銘／意志あるところに道は開ける

SNSで活動報告を発信しています！

永田ゆづる 公式サイト



ご挨拶

日頃より、奈良県議会議員永田ゆづるの活動に対してご支援とご協力を賜りましてありがとうございます。

令和5年4月の初当選から2年が経ちまして、この機会に県政報告の機会を頂戴できればと思っております。

大和西大寺駅の高架化や南海トラフの巨大地震への対応など県政の諸課題は尽きず、ぜひ多くの皆様よりご意見をお寄せいただきたいと思っております。ご多用中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、県政報告会にご参加くださいますようお願い申し上げます。

奈良県議会議員

永田ゆづる



第11号様式の10（第5条関係）

政務活動記録簿（年会費負担）				
会派・議員名 永田 恒				
年 月 日	令和7年4月～令和8年3月			
年会費名	奈良県防災士会 年会費			
相手方	奈良県防災士会			
年会費支払目的	防災の議論に役立てるため			
按分率の説明	県政課題への理解につながるため100%の按分率			
活動内容等 ※年会費支払い の効果を明記の こと	◆ 本会の活動内容 南海トラフの巨大地震や奈良盆地東縁断層帯地震等を想定し、災害の支援のあり方等を考える研修会を実施。 ◆ 本会の活動頻度 県内各地で、毎月複数回開催している。 ◆ 参加者の状況 地域の自治会を担うメンバー等、防災士会に加入しているメンバーなどが参加。 防災の研修等を受けることで、震災関連死等、今後の奈良県で発生しうる災害時の事前の対策を考えることにつながっている。			
経費	項目	金額	内容	領収書番号
	年会費 令和7年4月～ 令和8年3月会 費分を計上	2,152 円	防災士会 年会費 (振り込み手数料込)	23
	合計 2,152 円 (振り込み手数料込)			
備考	添付資料：規約			

注 年会費支払いの規約や会報の表紙等を添付してください。

特定非営利活動法人 奈良県防災士会会員規程

(目 的)

第1条 この規程は、特定非営利活動法人奈良県防災士会（以下、「本会」という）の会員が本会の運営および諸事業に対し有する権利および義務について定めたものである。

(性 格)

第2条 会員は、本会の定款に定められた目的と事業内容をよく理解し、財政面での支えとなるとともに、安全で安心な社会の実現に寄与するものとする。

(会員の種類)

第3条 会員は、定款第6条に定める種別の通りとし、正会員は特定非営利活動法人日本防災士会に所属し、かつ所定の手続きを得て奈良県防災士会会員となった者とする。

2 賛助会員は、特定の知識・技能・経験は問わないものとする。但し、団体会員となる場合は当該団体の代表者または当該団体の三役のいずれかが正会員であることを条件とする。企業会員はこれを問わない。

(会 費)

第4条 定款附則6に基づき、会費は、次の通りとする。

(1) 正会員 2,000円（本部会費を除く）

(2) 賛助会員（個人） 2,000円

(3) 賛助会員（団体） 20,000円

(4) 賛助会員（企業） 20,000円（1口）

2 会費は、毎年4月1日より翌年3月31日までの1か年分とする。ただし、毎年1月1日以降に入会し、その年の3月31日までに納入した会費は翌年度まで有効とする。

3 4月1日付で22歳以下の会員は当年度の年会費を免除とする

(会費の納入)

第5条 会員は、毎年当該年度の会費を年度当初までに納入するものとする。ただし、年度中途に新たに入会した会員は、当該年度会費を入会の際に納入するものとする

政務活動記録簿（年会費負担）

会派・議員名 永田 恒

年 月 日	令和7年4月～令和8年3月			
年会費名	奈良政策研究会 会費			
相手方	奈良政策研究会			
年会費支払目的	勉強会に参加して議会での質問等に活かすため			
按分率の説明	按分率66.6%			
活動内容等 ※年会費支払いの効果を明記のこと	◆本会の活動内容 奈良県政に求められる政策等についての勉強会 ◆本会の活動頻度 年4回の講演会への参加と県政課題に照らし合わせた視察等 ◆参加者の状況 地方議員や経済関係の関係者が参加 奈良県政の課題にあわせた勉強会も行われ、県政理解の機会となっていて今後の質問に活かしていきたい。			
経費	項目	金額	内容	領収書番号
	4月会費	5,220 円	会費（振り込み手数料込）	27
	5月会費	5,220 円	会費（振り込み手数料込）	44
	6月会費	5,220 円	会費（振り込み手数料込）	57
	7月会費	5,220 円	会費（振り込み手数料込）	71
	8月会費	5,220 円	会費（振り込み手数料込）	95
	9月会費	5,220 円	会費（振り込み手数料込）	111
	合計 31,320 円 × 66.6% = 20,856 円（振り込み手数料込）			
備考	添付資料：規約			

注 年会費支払いの規約や会報の表紙等を添付してください。

奈良政策研究会規約

(名 称)

第1条 本会は奈良政策研究会と称し、主たる事務所を大和高田市永和町10-26 近畿ビル内に置く。

(目 的)

第2条 本会は奈良県発展に資する政策提言をとおして、安全、安心な地域づくりを目的とする。

(事 業)

第3条 本会は前条の目的達成のため次の事業等をおこなう。

- (1) 研修会、懇親会の開催。
- (2) 政策提言のための委員会の開催。
- (3) 会報、出版物の発刊及び配付。
- (4) 関係諸団体との連携。
- (5) その他、会の目的達成のため必要な事業。

(構 成)

第4条 本会は規約第2条の目的に賛同する奈良県議会議員、奈良県内の市町村議会議員をもって構成する。ただし、本会の目的に賛同する個人及び法人の入会を認め、賛助会員として各種会合への出席を認める。

2 本会への入退会は役員会の了承を得るものとする。
(役 員)

第5条 本会に次の役員を置く。

- | | |
|----------------|------------------|
| (1) 会 長……………1名 | (4) 政策委員長……………5名 |
| (2) 副会長……………2名 | (5) 会 計……………1名 |
| (3) 幹事長……………1名 | (6) 会計監査……………2名 |
- 2 1の役員以外に顧問、相談役を置くことができる。
- 3 会長は本会の運営を円滑に進めるため役員会を開催する。

(任 期)

第6条 役員の任期は2年とする。ただし再任は妨げない。

(総 会)

- 第7条 本会の総会は会員及び賛助会員によって構成される。総会は会長の招集により毎年1回開催する。ただし必要と認めた時は臨時総会を開催することができる。
- 2 総会は役員を選出、運営に関する基本事項、規約の改廃、その他本規約の定めのない重要事項について決定する。
- 3 総会は会員の過半数の出席（委任可）で成立し、出席会員の過半数の同意で議決するものとする。

(運 営)

- 第8条 本会の個々の事業運営は役員及び当該事業に関わる会員が行うこととする。

(経 費)

- 第9条 本会の経費は会費（1口＝月額5千円）及び賛助会費（月額個人1口＝5千円、法人1口＝1万円）、寄付金、協力金、事業収入、その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

- 第10条 本会の会計年度は1月1日に始まり、当該年の12月31日に終わる。

(会計監査)

- 第11条 本会の会計責任者は本会の経理につき、年1回会計監査による監査を受ける。

(その他)

- 第12条 本規約のほか運営に必要な事項は、別に会長が定め総会の承認を経て実施することができる。

付則 本規約は平成16年11月25日から施行する。

日付	会計帳簿番号	葉書・レターパック			切手			送付内容	送付先
		単価	枚数	購入金額	単価	枚数	購入金額		
4月1日	4				110	1	110	県政関連資料	奈良市内自治会関係者
6月18日	54				110	1	110	県政ニュース	奈良市内自治会関係者
6月23日	55				110	10	1100	県政ニュース	奈良県内経済関係者等
10月14日	116				110	10	1100	県政ニュース	奈良県内経済関係者等
年度計					110	22	2420		

3 送付内容、送付先を必ず記載すること。